



地域とともに、県立旭高等学校

平成 29 年 12 月号

神奈川県立旭高等学校
学 校 便 り
平成 29 年 12 月 27 日
校 長 古 谷 康 司

早いものでもう年末、寒さが身にしみる今日この頃です。生徒達は2学期の期末試験を終えて、球技大会にクリスマス会にと青春を謳歌しています。旭校生は今月も元気に活動しています。



合唱発表会

11月22日(火)に2年生、29日(火)に1年生の合唱発表会が本校体育館で行われました。音楽授業の成果としてお互いの発表を聴き、生徒同士が評価採点し、今後の授業の意欲向上を図るというものです。全体合唱《花は咲く》も交え、和やかに行われました。

ビリーブ



12月9日(金)三ツ境養護学校において本校野球部との交流会が行われました。

ビリーブとは、年に数回、本校の部活動や有志生徒が様々な内容で三ツ境養護学校の生徒と交流する事業です。



学校説明会と地域清掃

12月10日(土)に第2回学校説明会が本校体育館で行われ、中学生と保護者合わせて406名の参加がありました。

学校での生活や部活動の様子をビデオで紹介しました。マスコットの「あさひこ」も人気でした。生徒がガイドする校内見学ツアーもあり、好評のうちに終了しました。

これに先立つ12月8日(木)に説明会の準備も兼ねて、学校周辺の地域清掃が行われました。生徒会・美化委員に有志生徒を加えた34名が、通学路を中心に多方面に分かれて行いました。

また、地域の皆様の協力のもと、通学路の分岐点に案内掲示を貼らせていただきました。ありがとうございました。

台湾から

11月25日(金)に横浜市と台北市の交流事業の一環として、台北市選抜女子バスケットボールチームが来校し、本校女子チームと親善試合を行いました。両市の交流事業は毎年行われており、昨年は横浜市選抜チームの一員として本校生徒が台北市を訪ねています。

韓国から

12月15日(木)の韓国の木浦(モッポ)第一女子高等学校の生徒10名が同校の国際交流事業の一環として来校し、英語と音楽の授業、華道・ダンス部に参加しました。また、昼食を本校生徒と近くのコンビニに買いに行って一緒に食べるなどして、交流を深めました。



年金制度に理解を

12月13日(火)日本年金機構から所員が来校され、満20歳から被保険者となる3年生を対象に年金制度の説明会が実施されました。若者が年金への関心を高め、正しく理解するために、各教室でプロジェクターを用いて詳しい説明が行われました。

本校生徒会とボランティア登録チームが神奈川県教育委員会表彰を受け、12月27日(火)神奈川県庁で授与式がありました。

白熱！球技大会

12月16日(水)～18日(金)の3日間で行われました。男子はサッカーとバスケットボール、女子はフットサルとバレーボールを行いました。クラス対抗戦で皆闘志を燃やして戦いました。競技はもちろん、応援も大いに盛り上がりました。見事総合優勝という名の栄冠を勝ち取ったのは36Rです！



バレーボール



サッカー



バスケットボール

第2回学校説明会 389名の中学生と保護者が参加！ 12月12日(土)

本校体育館で今年度最後の学校説明会を行いました。生徒会役員が司会を務め、学校紹介など中心となって運営のしたことで、より“生徒の生の声”を届けることができたと思います。参加者のアンケートも好評で、説明会後の生徒会役員による学校見学ツアーにも多くの方に参加していただきました。学校選びのご参考になり、本校への入学を検討していただける機会になるような、意義のある説明会になっていれば幸いです。



ビリーブ 今月は野球部！

12月17日(木)に三ツ境養護学校で、養護学校の生徒と本校の野球部の生徒が野球を通して交流活動をしました。野球ボールの代わりにスポンジボールを使用して行いました。養護学校の生徒と共に楽しんでいる様子が見られました。

公務員ガイダンス

12月9日(水)、本校に講師をお呼びして、公務員志望の生徒を対象に「公務員ガイダンス」を行いました。参加した生徒たちは真剣なまなざしで、講師の方のお話に耳を傾けていました。進路について考える良い機会になりました。



県教育委員会から表彰されました！ 12月25日(金)

表彰されたのは、旭高校の部活動と三ツ境養護学校との交流活動「ビリーブ」、そして気仙沼復興支援をしたサッカー部です。「ビリーブ」とは、毎月部活動ごとに交代で三ツ境養護学校を訪問し、部の特色を生かしたアイデアで交流している活動です。共生社会の形成に向けたインクルーシブな取り組みを積極的にしています。

サッカー部については、気仙沼の子どもたちとのサッカー交流と復興支援ボランティアを行ったことが高く評価されました。高校生がサッカー交流を通して、小学生を元気づけたいという考えのもと、平成23年8月からスタートし今年の7月24～26日にも行いました。人間的に成長することが、スポーツの上達だけでなく生き方や考え方に必要であることを、毎年体験しています。文化祭では、復興支援のコーナーを設け、文集を置いたりしています。

地域ボランティアにおいて力を発揮したこれらの活動に対して、県教育委員会から「神奈川県立学校の児童生徒表彰」されました。この受賞を励みに、より一層地域の皆さんを元気にし、自分達も成長できる活動を継続していきたいです。

女子バスケットボール 奮闘及ばず惜しくも敗退

バスケットボールの全国高校選抜優勝大会(ウインターカップ)は12月23日、東京体育館で開幕して1回戦が行われました。旭高校は初出場の緊張からか硬さが目立ち、9年連続出場の松江商に第1ピリオドから先行を許し、苦しい展開になりました。第2、第3ピリオドは互角以上の戦いをみせ、一時は8点差まで追いつけることができましたが、最終ピリオドで突き放されて43対62で敗れてしまいました。新チームは今回の経験と悔しさをバネに1月11日(月)が初戦となる関東新人大会県予選に向けて練習に励んでいます。

吹奏楽部 クリスマスコンサートを行いました

12月25日(金)、吹奏楽部が川井地域ケアプラザのクリスマスコンサートに参加しました。曲目はブロードウェイミュージカル「アニー」より《TOMORROW》、《ホールニューワールド》、《星に願いを》、アニメ「ワンピース」より《ウィーアー》、《情熱大陸》です。部員が少ないため、秋に引退した3年生も駆けつけてくれ一緒に演奏をしました。利用者の方にも大変喜んでいただきました。

年間を通して演奏する機会がたくさんあるので、日々目標に向かって練習に励んでいます。ぜひ新入生に加入してもらい、継続的に地域交流に貢献したいです。



朝晩が寒くなり、冬の到来を感じさせていますが、旭高校は
今月も熱気で溢れています。旭高校生の活動をご紹介します。



生徒会役員立会演説会

10月26日(木)

生徒会新役員が決まりました。これからの旭高校のために立候補者がそれぞれの熱い思いを語りました。新生徒会のスタートです。

旭高校体験デー 11月4日(土)



中学生や保護者のみなさんに旭高校を知っていただくために体験授業や体験部活動を行いました。200人の参加で盛況でした。

駅伝大会 11月8日(金)



部活動対抗の駅伝大会、34チームが出場して今年も燃えました。

大会結果

優勝 男子 ASAHI DREAM A

女子 Asahi☆Dream



その他、11日(土)はPTA主催の校内クリーンアップが行われました。保護者の方たちとボランティアの生徒たちが校内の壁のペンキ塗りをしました。14日(月)15日(火)は研究授業がありました。生徒たちの「深い学び」について事後の研究協議でも様々な意見が飛び交う場となりました。

また、女子バスケットボール部は横浜市と台北市のスポーツ交流事業で16日(木)から19日(日)までの4日間台湾で友好を深めて帰ってきました。